

## 団体名

富士山における適正利用推進協議会（環境省、静岡県、山梨県）

## 取組み事例

### 概要

富士登山安全確保のためのガイドラインの多言語化

環境省、山梨県、静岡県、地元市町村及び観光事業者など関係機関で構成する「富士山における適正利用推進協議会」では、「富士登山における安全確保のためのガイドライン」を策定し、富士山においては、大勢の外国人が来訪していることから、多言語（英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語）のリーフレットを作成し、広く周知を図っている。

また昨年度、道間違いに遭遇するブラジル人が多かったことから、今年度はポルトガル語のリーフレットの作成を進めている。



### 背景・課題

夏山期間以外は、気象条件が特に厳しいために遭難事故が発生するリスクが非常に高くなっているほか、トイレが閉鎖されているために登山者の排泄物が山中に残置され、貴重な山岳生態系に悪影響を与えているから、同協議会において「富士登山における安全確保のためのガイドライン」を策定することとなった。

今後、特に夏山期間以外の3つのルールについて、日本人及び外国人に対して、これまで以上に広く周知を図ることが必要である。

### 工夫したポイント

表面には夏山期間以外、裏面には夏山の注意事項を掲載し、年間を通じて周知啓発を図るようにした。率先して周知を行っていただくことを期待し、配布の際には、全国の登山用品店（約220店）や山岳団体等に配布した。

### 得られた成果

多くの関係機関によりガイドラインを策定したことで、特に夏山期間以外の安全対策を行う上での拠り所（根拠）となっている。

### その他（利用者の声等）

<リンク先>

「富士登山オフィシャルサイト」 <http://www.fujisan-climb.jp/>

このうち、「富士登山における安全確保のためのガイドライン」については、リーフレットの内容を一部修正し、7月中旬に公開する予定である。

## 連絡先

部署名：静岡県文化・観光部文化学術局富士山世界遺産課  
TEL： 054-221-3375  
E-mail: sekai@pref.shizuoka.lg.jp